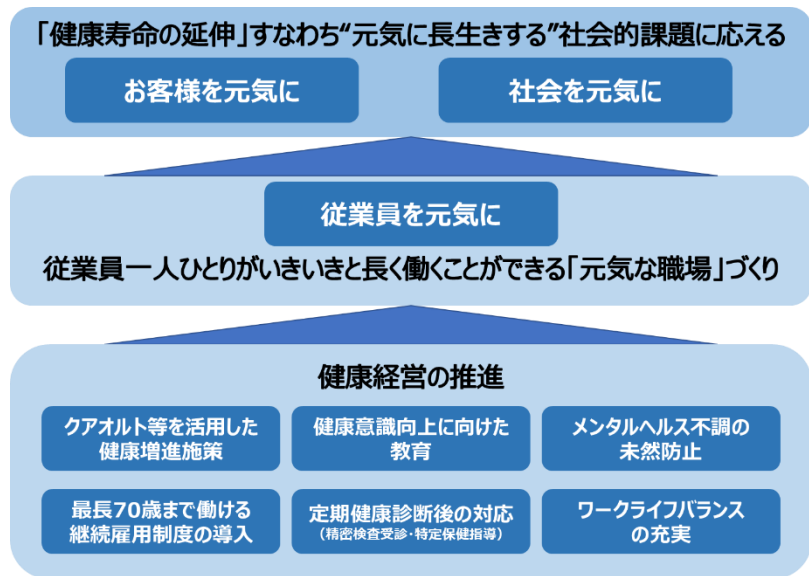


■健康増進に向けた取り組み

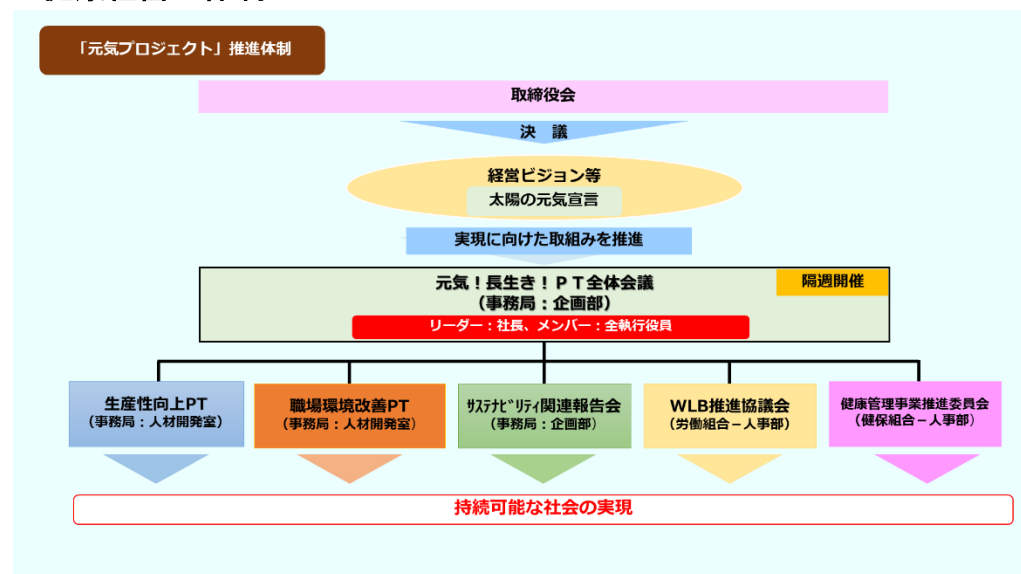
太陽生命は、2016年6月より「人生100歳時代」を見据え、「健康寿命の延伸」すなわち“元気に長生きする”という社会的課題に応えるため、「従業員」「お客様」「社会」のすべてを元気にする取り組み「太陽の元気プロジェクト」を推進しています。「お客様」や「社会」を元気にするためには、まずは「従業員」が元気になることが重要であるとの考えのもと、健康経営に取り組んでいます。

《当社の健康経営推進目的・体制》

■健康経営の目的



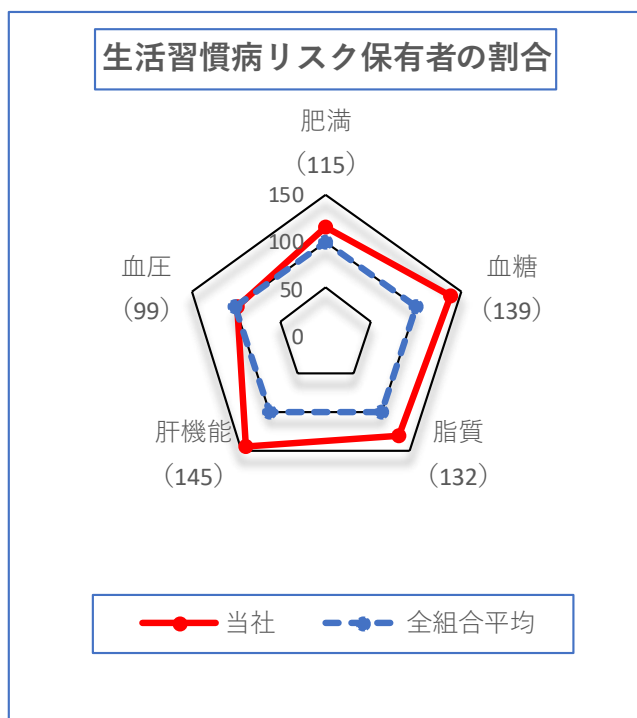
■健康経営の体制



《当社の健康課題および取組み指標》

当社の健康課題として、従業員の「血圧」および「運動」のリスク保有者が全健保組合平均より劣後していることが挙げられます。一方で、健康診断結果（法定項目）における有所見率について、2024年度は直近13.8%と、2023年度の15.2%から改善しています。

当社では、2017年4月より65歳定年制度および最長70歳まで働ける継続雇用制度を導入しており、従業員が健康で長く元気に働くこと、十分にパフォーマンスを発揮できる職場づくりが求められています。従業員一人ひとりの健康意識の向上や生活習慣の改善、重症化防止策を徹底することで、これら健康課題の解決および目標として設定している各指標の達成に向けて取組みを推進してまいります。



※100 が全組合平均、数値が高いほど良好な状態

【健康増進施策の取組指標】

取組課題	指標	目標値	2024 年度	2023 年度	2022 年度
1. 生活習慣病予防	A. 定期健康診断受診率	100%	100%	100%	100%
	B. 健康診断の問診票の集計結果				
	運動習慣者比率	40%以上	34.5%	34.2%	34.2%
	睡眠習慣者比率	60%以上	49.2%	50.5%	52.8%
	喫煙者比率	20%未満	25.8%	25.6%	24.8%
	C. 健康診断の結果指標				
	適正体重維持者率	65%以上	58.5%	59.2%	59.7%
	高血圧リスク保有者割合	30%未満	38.1%	38.0%	38.5%
	有所見率（法定項目）	10%未満	13.8%	15.2%	15.0%
	D. 定期健康診断後の精密検査受診率	100%	来年度確定	70.5%	79.2%
2. 重症化予防	A. 特定保健指導対象者率	12%未満	14.7%	14.1%	13.7%
	B. 特定保健指導実施率	80%以上	来年度確定	67.3%	76.9%
3. 健康意識向上・行動変容	A. 従業員のヘルスリテラシーの状況				
	健康増進セミナー実施回数	年4回以上	年6回	年6回	年6回
	B. 従業員に行う施策の参加状況	-	12,009名	15,287名	11,526名
4. メンタルヘルス対策	A. ストレスチェック受検率	100%	100.0%	98.2%	99.7%
	B. ストレスチェック集計結果				
	総合健康リスク	100 未満	90	95	97
5. ワークライフバランス	A. 時間外労働時間の状況	－	6.1時間	4.9時間	5.6時間
	B. 年次有給休暇の取得率	80%以上	76.5%	86.5%	82.7%
	C. 平均勤続年数	－	17.2年	19.6年	19.9年

※1.C 有所見率は定期健康診断（法定項目）のうち「要精密」と指摘された者の割合、3.A、5.A～C は当社内務員の数値、
3.B はクアオルト関連施策、MCI スクリーニング検査、アミノインデックス®リスクスクリーニング、太陽生命の健康増進アプリ、クリーンキャンペーン等の参加者、累計利用者数

《当社の健康増進施策》

当社では、従業員が健康で長く元気に働くことができるよう健康増進に向けた以下の取組みを太陽生命健康保険組合、内務員組合と協力し、推進しています。

■ 生活習慣病予防に関する施策

- ・ 定期健康診断後の精密検査等受診の徹底
- ・ アミノインデックス®リスクスクリーニング検査（AIRS®）の実施
- ・ MCI スクリーニング検査プラスの実施
- ・ クアオルトを活用した健康増進施策の実施による生活習慣の改善（クアオルト健康プログラム、クアオルト健康ウォーキングバスツアー等）
- ・ 社内完全禁煙の継続
- ・ 『太陽生命の健康増進アプリ』の活用
- ・ 子宮頸がんHPV検査サービス「パピックス」の導入

■ 重症化予防に関する施策

- ・ 特定保健指導対象者の指導実施率の向上

■ 健康意識向上・行動変容に関する施策

- ・ 健康増進に関する eラーニングの実施
- ・ 健康推進責任者を対象とする eラーニング、Web研修等の実施
- ・ 健康スコアリングレポートを活用した教育の実施

■ メンタルヘルスに関する施策

- ・ ストレスチェックの実施
- ・ 社内外の健康相談窓口の活用
- ・ 職場復帰プログラムに基づく復職支援
- ・ プレゼンティーズムの測定の実施

■ ワークライフバランスの充実にに関する施策

- ・ 総労働時間、時間外労働の縮減
- ・ 有給休暇取得率 80%の推進

■ 各施策に対する従業員の評価

・2022 年度～2024 年度に実施した従業員調査における健康増進施策やワークエンゲイジメント等に関する項目の回答結果は以下のとおりです。

【2024 年度実施者数】2,581 名（回答率 100%）

【得点（満足度）】非常に高い：4.00 以上、高い：3.50 以上 4.00 未満、ふつう：3.00 以上 3.50 未満、低い：3.00 未満

項目	設問内容	2022 年度	2023 年度	2024 年度
健康増進施策全般	私は心身ともに健康な状態で勤務できている	3.40 点	3.47 点	3.60 点
ワークライフバランス	私はワークライフバランスの取れた働き方ができている	3.48 点	3.61 点	3.58 点
ワークエンゲイジメント	私は今の仕事にやりがいを感じている	3.48 点	3.48 点	3.57 点

・2022 年度～2024 年度のアブセンティーイズム（傷病による欠勤・休職の平均日数）の実績値は、以下のとおりです。

【2024 年度対象者数】2,744 名（回答率 100%）

【単位：日】傷病による欠勤・休職制度の利用日数の平均

項目	2022 年度	2023 年度	2024 年度
実績値	4.4 日	5.1 日	4.3 日

・2022 年度から実施を開始した、プレゼンティーイズムの測定につきまして、回答結果は以下のとおりです。

【単位：%】病気やけががないときに発揮できる仕事の出来を 1 0 0 %として、過去 4 週間の自身の仕事を評価（1 ～ 1 0 0 %）

項目	2022 年度（8 月）	2023 年度（2 月）	2024 年度（8 月）
実績値	83.6%	83.7%	80.6%
回答率（測定人数）	81.7%（2,594 名）	78.6%（2,436 名）	99.2%（3,224 名）

・2022 年度～2024 年度の労働災害の発生件数は以下のとおりです。

【単位：件】 【2024 年度対象者数】2,744 名

項目	2022 年度	2023 年度	2024 年度
労働災害	23 件	20 件	29 件
死亡災害	0 件	0 件	0 件

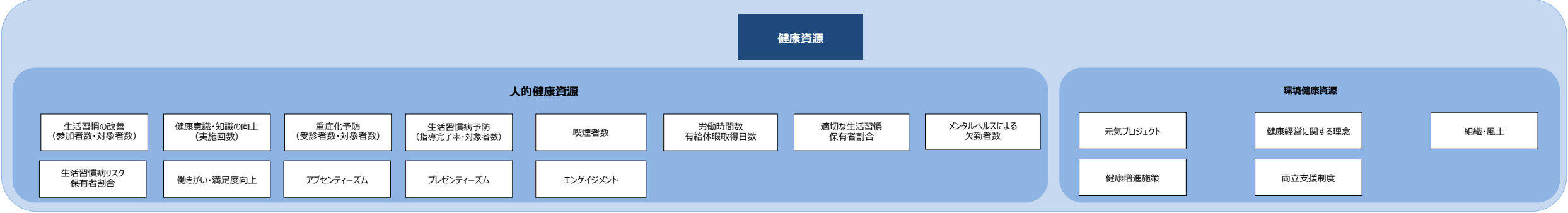
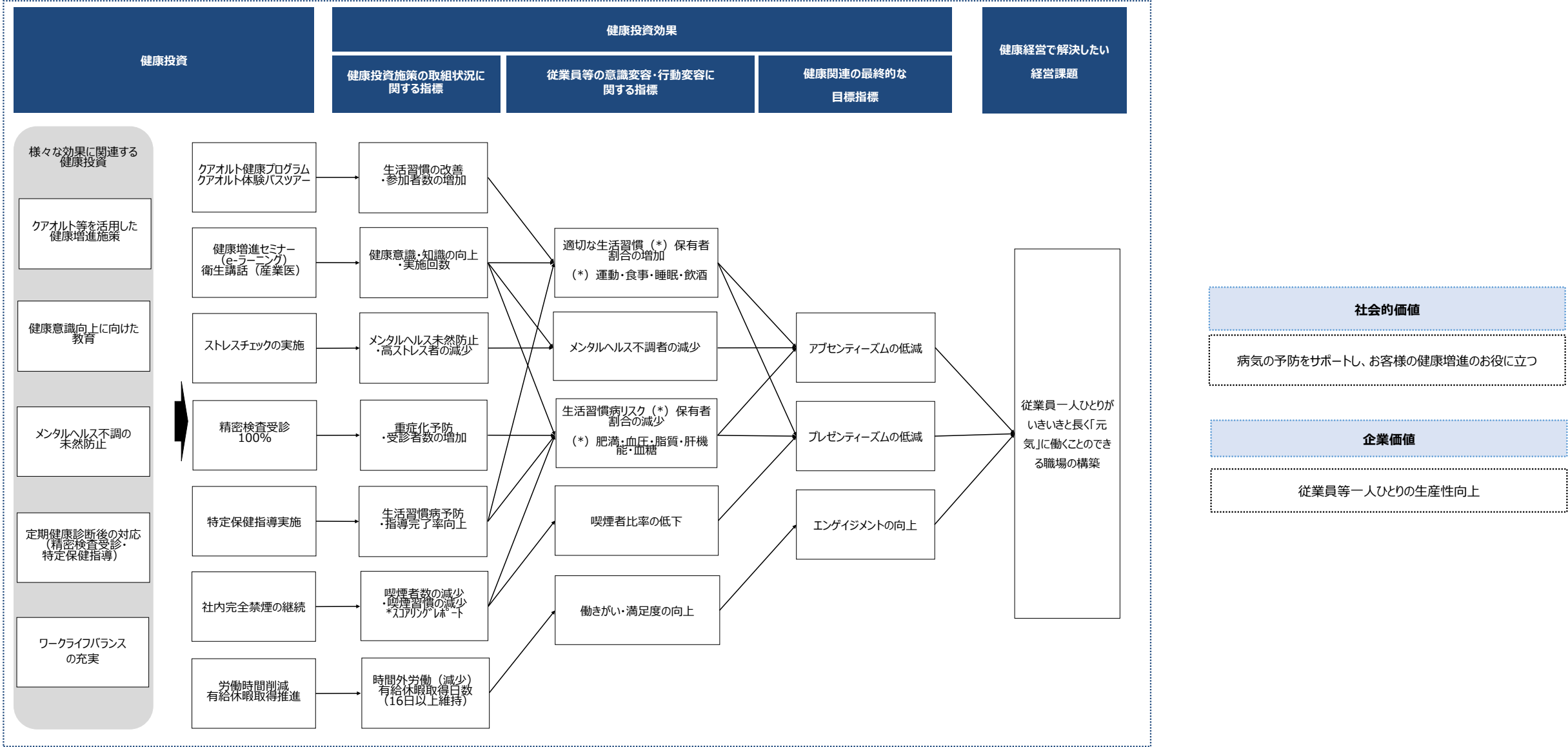
【基本情報】

従業員等の男女比率	男性:45%、女性:55%
従業員等の平均年齢	43.4歳
拠点	本社:東京都 支社・営業所:144支社・6営業所

*従業員:内務員(パートナー含む)、継続雇用嘱託職員、嘱託職員、スタッフ職員、パートタイマー

*上記数値等は2025年4月1日時点のもの。

【健康増進マップ】



【健康投資シート】

＜健康に関連する最終的な目標指標×費用区分＞

	アブセンティーズム	プレゼンティーズム	ワーク・エンゲイジメント	仕事満足度							
外注費	78,285,201	78,285,201	5,594,972	5,594,972							
減価償却費											
人件費	2,959,214	2,959,214	2,048,607	2,048,607							
その他経費											
合計	81,244,415	81,244,415	7,643,579	7,643,579							

＜費用区分×戦略マップで記載している健康投資＞

[illegible]

＜健康に関連する最終的な目標指標×戦略マップで記載している健康投資＞

[illegible]